

8月28日(月)「平和学習」

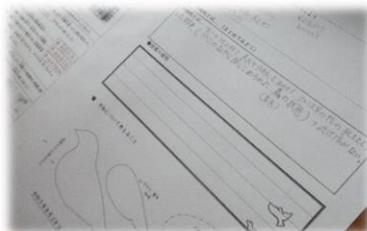
終戦から78年経ち、本校では今年も平和学習に取り組みました。1年生は『北方領土問題の歴史』を学び、2年生は唯一地上戦が行われた『沖縄戦』を、3年生は『憲法9条』についての討論会をしました。

1年生は、島を強制退去させられた島民について描かれた「ジョバンニの島」を静かに視聴し、島民に起こった悲劇について考えることができました。子どもたちからは「日本で過去に起こった戦争や占領された歴史から、普段から平和について意識しなければならない。」や「領土を奪うのではなく一緒に住むことはできないのだろうか。」などの感想があがりました。他に「歴史を正しく学ぶ。」「学んだことを人に伝える。」などの感想が多くあがりました。

2年生では、『沖縄戦』の学習を通して平和な世の中にするために自分ができることを考えました。家族の命を奪わなければならない程追い詰められた悲劇、自分たちと変らない年齢の子どもが戦いに従事しなければならなかった事などを知り、涙を浮かべる子もいました。「平和について考えることのできるこの時間を大切にしたい。」という気持ちをもつことができました。

3年生の、『憲法9条』を巡る討論会では「平和に対する様々な意見が飛び交い、何が正解かはわからないけど自分なりにしっかり考えて意見をあげていきたい。」や「問題に向き合い国民投票にも参加したい。」といった考えをもつことができました。

どの学年も真剣に学習に取り組み、「平和」への思いが高まった時間になりました。ぜひご家庭でも、お子さんと“平和”について話をしてみてください。



平和学習
の様子

